

温かい社風が仕事のやる気を生む

耶馬溪製作所 矢野 達也（やの たつや） さん

【インタビューの概要】

船や発電所、空港などで使用されるブレーカーを製造している耶馬溪製作所。私たちの生活に欠かせないブレーカーの組立や検査などを担当している矢野 達也 さんにお話を伺いました。



ブレーカーの
組み立てに集中する
矢野さん

●入社背景と仕事で大切にしていること

矢野さんは、耶馬溪製作所の組立課に所属し、グループリーダーを務めている。生まれ育った地元への愛着などもあり、同社に入社したそう。仕事の内容としては、出荷するブレーカーの組立作業や、ブレーカーに電流を流し作動するか確認する品質検査等を行っている。

矢野さんが仕事をするうえで大切にしていることは、「集中力を高い水準で維持すること」だという。ブレーカーは製品の種類によって取り扱う部品が異なるものの、似た部品もあるため、その違いに気づくためには、集中力が欠かせない。集中力の低下は不良品の発生リスクを高め、製品の品質に大きな影響を与えるため、仕事ではこの点を大事にしているとのことであった。なお、出荷台数が多く、仕事が立て込んでいる日は、高い集中力を維持できるよう特に気をつけているという。また、目の前の仕事に集中することにより、ブレーカーの生産目標台数を達成した時は、より充実感を得られると矢野さんは語った。

●社員の人柄と自分の変化

耶馬溪製作所の魅力は「社員の人柄」だと矢野さんは語った。その背景には、同僚から温かい言葉で励まされた経験があるそう。社内の雰囲気や溶け込むように、矢野さん自身も同僚に笑顔で明るく接するようになったとお話しされていた。このお話を受け、社員の人柄が温かい社風を形作っていると感じた。

また、耶馬溪製作所のもう一つの魅力として、「自然に囲まれているところ」を挙げていた。仕事への高いモチベーションを維持するためには、休みの質も重要となる。耶馬溪製作所の周辺環境は、リフレッシュするには最適なので、この点も仕事への貢献度が大きいと感じた。

●今後の抱負

令和5年4月、矢野さんは組立課のグループリーダーに昇進した。「会社の雰囲気や良さが仕事のやる気につながる」と話す矢野さんは、今後の抱負として、人を上手くまとめられる人材になりたいと語った。